

“WE”のエンジョイライフ enjoy.05：各国のWEメンバー



各地で活躍するプラハのDさん

になった時、お花屋さんの一般的な花ではなく、生け花で飾って欲しいと依頼され週間眠れなかったと言います。その時も含め最初の頃はいつもHelp me!と言ってきました。大した助言にはならなかったにもかかわらず、力が出たと頑張りました。今では立派に自立し仲間と一緒に楽しんでいます。

Dさん達の活躍は日本とチェコを結ぶ大きな架け橋となっています。東日本大震災の時もいち早く募金活動を行い支援。また飛行機会社と交渉し被災児をプラハに招待、触れ合いのホームステイもしてくれました。ベルギーのさんは長岡で学ばれた日本庭園と生け花のクラブで活躍。素敵なお花をネット上でも公開。チリのさん、公共の場で生け花を教えることになりWEと同じように生け花の時、お茶も楽しんでますと嬉しそうに電話をくれました。ハンガリーのGさん。プラハのWE展やブラチスラバのイベントに家族で駆けつけて下さいました。

Gさんの案内でお花ショップを経営、大使館へのお花も手掛けられる腕利きのKさんを訪問。店内は押し花額と生花とのコラボがとても素敵でした。店のドライ素材を買いたいと言うと、はるばる日本から来たのでプレゼントしますと言われ、次に欲しいものを見つけて



小林美和子

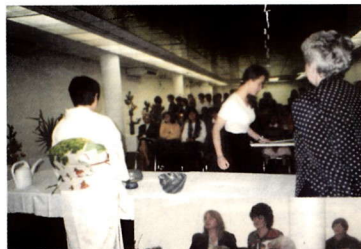
「フラワーサロンWE」主宰

長岡市表町に住

押し花やフラワーアレンジメントの他、花のクラフトとして、ネイチャープリント、レカンフラワー教室主宰。

も言い出せず…。後日、Kさんの案内で大きな間屋さんに入れて行っていただき豊富な資材を満喫。もう一人は大学教授のK氏。なぜ大学で押し花を?と質問すると哲学の時間に押し花を使い授業を進めるとのこと。ラッキーにも訪問時、企画開催中であり抽象的な作品を存分に堪能。ニュージャージー州に住むBさん。人として本当に沢山のことを学ばせて頂きました。

BさんのとこからワシントンDCに住むSさんを訪問。自分の考えをしっかり持ち決して曲げない。こちらでも伝えたいことは曲げられないとよく意見を言い合いました。またある時マレーシアの押し花製造元からメールが入り2~3年クラスで使う程度の押し花を輸入。メールのやり取りの中で現地を訪問することになり、花畑&押し花の作り方を拝見。マレーシアといえばWEのJさんやLさんからもお花を通して沢山のことを学ばせて頂きました。世界100カ国も廻ったと言う才女のLさんの考えはいつも新鮮で楽しく、大変良い刺激を頂きました。



デモをする筆者(上)と見つめるGファミリー